

小野町 70 周年記念式典 小野町功労者表彰式



小野町は、昭和30年2月1日に1町2村が合併してから70周年を迎えました。
これを記念し、小野町70周年記念式典が11月23日、多目的研修集会施設で行われました。
式典に併せ、功労者表彰式も行われ、各分野で町政振興に寄与された6人が受章されました。
功労者表彰は、小野町表彰条例に基づき、町の政治、教育、文化などの振興に寄与された方々ならびに多くの人の模範と認められる活動があった方々に対して授与されるものです。
さらに今回は町制施行70周年を記念した産業・技能功績として1人1団体、周年記念功績として3人3団体が受章されました。
各分野における受章者は次のとおりです。

宇佐見恵子さん
(谷津作)



小野町社会教育委員として平成18年から12年間、本町の社会教育振興に尽力されました。
また平成26年からは小野町国民健康保険運営協議会委員として、本町の国民健康保険の安定的な運営のために尽力されています。

橋本 長吉さん
(郡山市)



小野町介護認定審査会委員として平成23年から10年間、町の高齢福祉のために尽力されました。
また平成10年からは学校医として学校保健活動に尽力されているほか、乳幼児健診や予防接種にも協力いただいております、本町の地域医療、予防医療に大きく貢献されています。

橋本 幸夫さん
(小野山神)

特別功労



小野町文化財保護審議会委員として平成8年から通算17年間、この間副会長として7年間、町文化財の保護・調査・保存活動に尽力されました。

また平成21年と平成30年には、郷土誌を活字化・再編さんした「小野町史料集成」の発行にも尽力されました。

吉田 広一さん
(塩庭二区)

特別功労



小野町繁殖牛・肉用牛委員会委員および小野町畜産振興審議会委員として、昭和59年から令和3年まで、平成24年からは会長として、本町の畜産振興に尽力されました。

また平成19年からは11年間、小野町消防委員会委員として、その間2年間は委員長として、消防行政の適切な運営に尽力されました。

木村 隆夫さん
(夏井)

善行



約15年にわたり小野町グラウンドゴルフ協会夏井支部の支部長を務められました。

また夏井川花咲く水辺の会長および諏訪古峯遊歩道みどりの小径の会長として、夏井千本桜周辺環境整備に尽力されています。

鈴木 清訓さん
(小野赤沼)

善行



平成14年から長年にわたり献血事業に協力し、計78回もの献血を行い、献血事業および医療に大きく貢献されています。

舘川 正人さん
(吉野辺)

産業・
技能功績



「しめ縄」製作の講師として、長年にわたり旧飯豊小学校やふるさと文化の館をはじめ各方面で指導され、伝統文化の継承に貢献されています。

小野町建築家具組合
(組合長・吉田恭正さん)

産業・
技能功績



長年にわたり町の誕生記念品「おめでたいっすー」(幼児用いす)の製作や親子木工教室の講師として協力いただいております。木材の活用を通じた森林資源の大切さについて広く伝えていただいております。

三本松武子さん
(仲町)

周年
記念功績



平成8年から長年にわたり献血事業に協力し、計229回もの献血を行い、献血事業および医療に大きく貢献されています。

平澤 八重さん
(仲町)

周年
記念功績



平成8年から長年にわたり献血事業に協力し、計275回もの献血を行い、献血事業および医療に大きく貢献されています。

吉成 誠一さん
(谷津作)



平成7年から長年にわたり献血事業に協力し、計409回もの献血を行い、献血事業および医療に大きく貢献されています。

小野サッカースポーツ
少年団
(代表・木内勇次さん)



平成4年の設立以来、サッカー競技の普及、競技技術の向上と青少年の健全育成に貢献されています。

小町夢太鼓
(会長・辺見俊勝さん)



平成19年の設立以来、和太鼓を通じて芸術文化の振興や地域活性化、社会福祉活動に貢献されています。

※代理：副会長 先崎崇雄さん

チャリティーカラオケ
実行委員会
(委員長・山岸秀雄さん)



平成24年の設立以来、東日本大震災からの復興のため、チャリティー形式での発表会を開催し、文化・体育振興基金へ寄付するなど、住民の活力醸成および社会福祉に寄与されました。

～記念講演会～

式典の後には、名誉町民で東京農業大学名誉教授の小泉武夫先生による記念講演「発酵食品と子どもの教育～未来に向けたメッセージ」と、古殿町出身で和食料理人の野崎洋光さんによる特別講演「日本人として、誇りを持つべき和食の世界」が行われました。



野崎洋光さんの特別講演
「日本人として、誇りを持つべき和食の世界」



小泉武夫先生の記念講演
「発酵食品と子どもの教育～未来に向けたメッセージ」



参加者でにぎわう会場の様子



小泉武夫先生(左)、町長(中央)、野崎洋光さん(右)

小野町チーム力走！

第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会

第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)が11月16日、しらかわカタルスポーツパーク(白河総合運動公園)陸上競技場から福島県庁までの96.3kmのコースで繰り広げられました。

競技場のスタンドや沿道には、のぼり旗や小旗を持った応援団が町から大勢かけつけ、選手たちに大きな声援が送られました。

小野町チームは1区先の崎百音選手が区間19位、2区村上明真選手は区間13位と好スタートをきり、次々とタスキをつなぐ力走を見せてくれました。選手、監督をはじめ本大会に携わった全員が小野町チームの持ち味である最後まであきらめない気持ちを持ち、総合44位、町の部22位の結果となりました。

レース後、吉田正宏監督は「大会直前に区間の選手変更があったが、16区間全選手が走り切ることができ、選手の皆さんには大変感謝している。今後も、町の部入賞を目標にさらなるチーム力の向上を図りたい」と語っていました。

応援していただいた町民の皆さんに、紙上より厚くお礼申し上げます。また小野町チームの皆さん、長期間にわたり本当にお疲れさまでした。

【第37回ふくしま駅伝成績表】

(敬称略)

区間	距離(km)	区 分	選手名	記 録
1	4.0	女子	先崎 百音	13分45秒
2	8.2	男子	村上 明真	25分2秒
3	5.8	男子	橋本 結翔	21分31秒
4	7.3	男子	村上 太毅	25分53秒
5	6.4	男子	遠藤 滉太	25分13秒
6	8.3	男子	先崎 洋樹	32分14秒
7	5.4	中学男子	遠藤 龍也	19分27秒
8	4.1	中学男子	草野 昂喜	16分49秒
9	3.0	中学女子	穴戸 万葉	14分3秒
10	10.6	男子	先崎 太海	42分37秒
11	3.9	女子	久下はる菜	14分47秒
12	7.0	男子	永林 正博	28分17秒
13	4.8	男子	武藤 乃亜	18分22秒
14	5.7	男子	橋本 洋斗	24分9秒
15	3.4	女子	永林 美波	13分46秒
16	8.4	男子	吉田 悟志	31分35秒
計	96.3			6時間7分30秒



小野高校の生徒による栗苗木の植樹式が行われました

町から小野高校へ栗苗木を贈呈

本年度、小野高校として最終年度となることから、小野高校の取り組みを後世に継承していくため、11月9日に栗の植樹式が実施されました。(小野高校は令和8年4月に船引高校と統合し「あぶくま柏鵬」高校が開校します。)

植樹式に先立ち、町長から原田校長へ町が産地化を進めている栗の苗木を贈呈しました。

植樹式には、小野高校から原田校長をはじめ生徒15人、教員6人、来賓として町議会から田村議長、中野副議長、福島県県中農林事務所から廣田所長が出席しました。町長・来賓・生徒らが一緒になり、苗木を植樹しました。

植樹後、生徒を代表して川田志歩さん(2年)から町への感謝と栗の成長への期待の言葉が述べられました。





キッズダンス「ウラ」



キッズダンス「WISH」



お笑いステージ

おのまち健康まつり2025が10月26日、小野町民体育館およびB&G海洋センター駐車場で開催されました。

メインステージでは、高齢者賀寿表彰の贈呈式のほか、千葉県神崎町のお里さんによる発酵講話、ちよんまげラーメンさんとはんにや川島さんによるお笑いライブや減塩レシピの話に会場は大いに盛り上がりしました。

また小野中学校吹奏楽部による演奏や町内の子どもたちによるキッズダンス、プレゼント抽選会が来場者を楽しませました。

健康づくりや発酵食品の体験コーナーにも多くの方が来場しにぎわいました。

「食と運動・笑い+美」を通じて健康づくりを意識する機会となった一日でした。

抽選会に協賛いただいた皆さん、関係者の皆さんに紙上より厚くお礼申し上げます。



キッチンカー



新そばまつり



小野中学校吹奏楽部



健康ブース



発酵講話



健康ダンスクラブ



詩舞の会



フルートアンサンブル・アマビレー



小町夢太鼓



琴城流大正琴小町さくら会

『おのまち文化祭』が11月1日・2日、多目的研修集会施設およびふるさと文化の館で開催されました。

多目的研修集会施設ではバザーや菊花の展示などが行われ、ふるさと文化の館には、芸術文化団体や老人クラブの方々のすばらしい作品が展示されました。またお茶会・フラワーアレンジメントのワークショップなど、さまざまな催しでにぎわいました。

2日に多目的研修集会施設大ホールで行われた「発表の部」では、歌やダンス・伝統芸能など9団体の皆さんの日頃の活動や練習の成果が発表され、会場からは大きな拍手が送られました。「発表の部」の最後には参加者全員で町民歌の斉唱が行われるなど、盛会に開催されました。

おのまち文化祭が
開催されました



ことぶき銭太鼓



マドリガルコーラス



元気クラブ



浮金小獅子保存会



第8回ふくしま植樹祭。 小野町70周年記念植樹祭が 開催されました！

第8回ふくしま植樹祭ならびに小野町70周年記念植樹祭が11月9日、小野公園で県と共同開催されました。

今回の植樹祭に併せて小野小学校に緑の少年団が結成され、次世代を担う団員を先頭に約300人の参加者が、イロハモミジや八重桜「はるか」など約千本の植樹を行いました。その後、桜の枝の剪定などの育樹活動が行われました。

参加された方々からは「いろいろな種類の苗木を植えられて楽しかった」「自分が植えた木が大きくなったら見に行きたい」という声があり、この植樹祭を通して森林についての意識醸成が図られました。

植樹および育樹活動終了後には、薪割り体験や木工椅子組立体験などの交流イベントがスマイル公園内で行われました。また小野町産業六次化・発酵のまちづくり推進協議会の味噌部会の皆さんが仕込んだ手作り味噌を活用した郷土料理「まんがこ汁」が振る舞い鍋として提供されました。参加された方々は交流イベントを楽しんだり、振る舞い鍋をほおばりうれしそうな笑顔を見せていました。

